

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
330005	X-21-B-2-330005	2	前期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
授業科目	担当教員			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
中国史概説	區 建英			【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

#### 授業目的

最古かつ最も富裕な王朝と認知されていた中国は、どのように近代で列強諸国に侵略される対象に転落し、そして100年以上の戦いを経て独立を獲得しましたのか。過去の歴史過程に発生した多くの重大な事件は、現代中国を知るのに不可欠な知識です。この講義は伝統中国から近代国家への転換、具体的にアヘン戦争から中華人民共和国成立までの過程、とくにその過程における日本と中国の関係を説明します。これによって、現代中国における対外関係のあり方、経済発展のあり方、多民族社会のあり方、および民主化の状態を理解するための基本知識と方法を提供します。授業は下記の計画で進めますが、授業の状況によって若干変更する場合があります。

#### 各回の授業内容

<b>第1回</b> 【授】 中国の伝統思想と知性 【前・後】 事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。4時間必要。	<b>第9回</b> 【授】 中華民国初期と日本の対華21カ条要求 【前・後】 事前は、対華21カ条要求に関する図書を調べて読んでおく。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習すること。4時間必要。
<b>第2回</b> 【授】 伝統中国の複合政治構造と東アジア 【前・後】 事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。4時間必要。	<b>第10回</b> 【授】 新文化運動と「五四」運動 【前・後】 事前は、「五四」運動に関する図書を調べて読んでみる。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習すること。4時間必要。
<b>第3回</b> 【授】 アヘン戦争と二つの国際秩序観 【前・後】 事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。4時間必要。	<b>第11回</b> 【授】 日本のアジア主義に対する中国人の改造 【前・後】 事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。4時間必要。
<b>第4回</b> 【授】 対外関係の論理転換と清末の外交 【前・後】 事前は、清末の外交に関する図書を調べて読んでおく。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習すること。4時間必要。	<b>第12回</b> 【授】 国民革命における国共（国民党と共産党）合作 【前・後】 事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。4時間必要。
<b>第5回</b> 【授】 太平天国と洋務運動 【前・後】 事前は、洋務運動に関する図書を調べて読んでみる。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習すること。4時間必要。	<b>第13回</b> 【授】 満州事変および日中関係の悪化 【前・後】 事前は、満州事変に関する図書を調べて読んでみる。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習すること。4時間必要。
<b>第6回</b> 【授】 琉球・朝鮮をめぐる日中関係 【前・後】 事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。4時間必要。	<b>第14回</b> 【授】 抗日戦争における国共合作 【前・後】 事前は、日中戦争に関する図書を調べて読んでみる。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習すること。4時間必要。
<b>第7回</b> 【授】 日清戦争と戊戌変法 【前・後】 事前は、日清戦争と戊戌変法に関する図書を調べて読んでみる。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習すること。4時間必要。	<b>第15回</b> 【授】 国共内戦と中華人民共和国の誕生 【前・後】 事前になし。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習する。4時間必要。
<b>第8回</b> 【授】 義和団運動と辛亥革命 【前・後】 事前は、辛亥革命に関する図書を調べて読んでおく。事後は、授業で配布された資料をよく読んで復習すること。4時間必要。	<b>第16回</b> 【授】 定期試験 【前・後】 事前は、総合復習。4時間必要。

#### 成績評価方法

期末試験の点数（70%）、毎回の授業に提出するコメント（感想、質問等）（20%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価します。学生諸君の毎度のコメントに対し、授業で回答や評論をします。

#### 教科書・参考書

手作りの授業資料を配布します。  
必要な参考書は授業時に知らせます。

#### 受講に当たっての留意事項

講義のメモを取りながらよく思考し、コメントを書くこと。関係図書を調べ、レジュメを復習します。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		×

#### 学習到達目標

伝統中国から近代国家への転換、主としてアヘン戦争から中華人民共和国成立までの過程を知り、とくに日中関係に重大な影響を与えた歴史的要素を把握することができます。よって、現代中国を学ぶ予備知識が備わります。

#### JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習